

愛西市シティプロモーション戦略策定業務委託公募型プロポーザル審査講評

愛西市シティプロモーション戦略策定業務特定審査会

会長 宮川 昌和

1. 選定経緯

令和6年5月1日に愛西市企画政策部長より 8 名に対して本プロポーザルの特定審査会委員の依頼があり、その後、2 回にわたる特定審査会で審議を行い、受託候補者を特定した。

(特定審査会委員)

会長	宮川 昌和	愛西市産業建設部長
委員	澤井 勇一郎	愛西市企画政策部参事
委員	村瀬 さやか	愛西市健康子ども部健康推進課課長補佐
委員	山田 宗一	愛西市総務部財政課課長補佐
委員	渡邊 有美子	愛西市産業建設部産業振興課主査
委員	麻西 志保	愛西市健康子ども部子育て支援課主任
委員	星野 央貴	愛西市産業建設部都市計画課主事
委員	大前 瑞季	愛西市教育部生涯スポーツ課主事

(事務局)

愛西市企画政策部シティプロモーション課

(1)第1回特定審査会(令和6年5月1日)

第1回特定審査会では、委員の互選により、宮川昌和委員が会長に選出された。その後、愛西市シティプロモーション戦略策定業務委託公募型プロポーザル実施要領(案)等について審議した。

その後、今後の特定審査会スケジュールについて審議した。

(2)第1次審査(書類審査)(令和6年6月17日)

提出された1者の参加申込書等により参加資格要件について審議し、その結果、第2次審査参加者として選定した。

また、①会社の経営状況、②会社の業務実績の2点について第1次審査を行った。審査方法は、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

(3)第2回特定審査会(令和6年7月30日)

非公開の場において、選定した1者による個別プレゼンテーション及びヒアリングを実施した。終了後、業務提案書の内容とプレゼンテーション及びヒアリングの

総合評価による第2次審査を行い、各審査委員が最終的な評価をし、集計を行った。なお、業務提案書のうち見積額については、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

集計結果をもとに最終的な審議を行い、A 者を最優秀者として特定した。

2. 選定講評

一過性で終わらないシティプロモーションのために、市内の魅力を市民、職員、企業で見つけ磨き上げ発信するまでを意義のあるものにするため「自分ゴト」として捉え「誇れるまち」「訪れたくなるまち」「応援したくなるまち」を基本方針とし、「シビックプライドの醸成」「資源の磨き上げ」「まちのファンづくり」を目的とし、特定審査会においてプロポーザル方式にて業者を選定することに決定した。

第1次審査では、本プロポーザルに参加する資格要件について審議するとともに、会社の経営状況や業務実績について評価し、第2次審査では、提出された業務提案書をもとに、個別プレゼンテーションを実施するとともに、業務提案に対するヒアリングを実施した。

業務提案は、本プロポーザル実施要領及び仕様書に沿っており、プレゼンテーション及びヒアリングでは、明確な説明と質疑応答がなされており、戦略策定のための市民参画ワークショップについて短期間で実施する効果的な手法があげられ、長期的な戦略策定のロードマップを示し段階的なPR活動を明確に提示された。第1次審査結果との総合点で、A 者を受託候補者として特定することとなった。

非常に多岐に渡る仕様書であったにもかかわらず、プレゼンテーション及びヒアリングは円滑に行われ、真摯かつ意欲的な姿勢と、豊富な実績と技術力をもって愛西市のために貴重な提案を示していただいた A 者に対して、審査委員一同敬意を表する。